

旧門脇小学校及び旧大川小学校の
震災遺構化に関する検討・調整結果
報告書

平成27年12月28日

石巻市震災遺構調整会議

目 次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. はじめに | 1 |
| 2. 旧門脇小学校 | 2 |
| 3. 旧大川小学校 | 15 |
| 4. 参考意見等 | 25 |
| 5. 震災遺構調整会議 | 27 |
| 資料編 | 29 |
| ・ 旧石巻市立門脇小学校校舎における伝承パターンの考え方 | |
| ・ 旧石巻市立大川小学校校舎における伝承パターンの考え方 | |

1. はじめに

石巻市震災復興基本計画では、東日本大震災による深い傷跡や、震災を通じて得られた教訓について、後世の市民、あるいは全国各地から訪れる多くの人々に伝承していくことを目的とした「震災遺構保存」についての検討と、「震災記録展示施設」の整備促進を掲げています。

そのため、平成25～26年度の2ヶ年にわたり、震災伝承事業の円滑な実施につなげるための調査を実施しました。

平成25年度は、震災伝承に関する市民の意見や学識経験者等で組織する「石巻市震災伝承検討委員会」を設置し、震災遺構候補の保存等に向けた手法の検討を行いました。

平成26年度は、平成25年度の検討結果を踏まえ、保存等に向けた手法の検討の前提となる諸条件の整理などを行いました。

今年度は、庁内に設置した「震災遺構調整会議」において、平成25～26年度の調査結果、石巻市震災伝承検討委員会からの提言、大川地区復興協議会からの要望等を踏まえ、旧石巻市立門脇小学校校舎（以下、旧門脇小学校）及び旧石巻市立大川小学校校舎（以下、旧大川小学校）を震災遺構の候補として、校舎を保存した場合のケースごとの課題整理と事業費（整備経費、維持管理経費等）の検討・調整を行いました。

2. 旧門脇小学校（旧石巻市立門脇小学校校舎）

1) 建物の概要と東日本大震災による被害等の経験

- ・旧門脇小学校は、石巻湾から500m程度の内陸部で、日和山の麓に位置している。
- ・校舎の北側は高台となっており、石巻市内を一望できる日和山公園や住宅街、各種学校などがある。
- ・東日本大震災では、地震による建物の被害は少なかったものの、津波が押し寄せ、同時に発生した火災により壊滅的な被害を受けた。
- ・また、旧門脇小学校は、避難場所となっていたことから、東日本大震災時は門脇地区・南浜地区の多くの住民が避難していたが、津波・火災が押し寄せるなか、避難者は、奇跡的に火災から免れた2階の窓から北側の高台に移り避難することができた。



図 旧門脇小学校の震災時の様子

2) 旧門脇小学校における東日本大震災の伝承の意義

- ・旧門脇小学校は、地域のシンボルであることを基本に、東日本大震災による津波被害の痕跡に加え、東北地方の多くの被災地で発生した津波火災の痕跡を唯一残し、さらに迫りくる火災の中で校内の避難者が日和山へ避難することができた経験を有しており、それらを伝承することが重要である。

①内陸部における津波と火災の複合被災を経験して残る東北唯一の施設

- ・東日本大震災によっては、石巻湾から500m程度の内陸部にあるにも関わらず、大きな津波による被害を受け、さらに東北地方の多くの被災地で発生した火災による被害も受けている。

②複合被災の中での避難を可能とした環境

- ・門脇地区・南浜地区から避難した多くの住民が、津波・火災が押し寄せるなか、奇跡的に火災から免れた2階の窓から北側の高台に移り避難することができたという経験も持ち合わせている。

③地域の歴史を伝えるシンボル

- ・旧門脇小学校は、門脇地区・南浜地区の住民の多くが卒業生などであり、地域とともに育まれてきた学校である。

3) 旧門脇小学校（建物）における震災遺構としての対応パターン

- ・旧門脇小学校（建物）における震災遺構としての対応に向けては、①解体、②一部保存及び③全部保存の3パターンが考えられ、保存する場合は公開の有無がある。

表 対応パターンとそのイメージ

| パターン | イメージ図 |
|--|-------|
| ①解体パターン ・校舎を全て解体する。 | |
| ②一部保存パターン ・校舎の壁等、ごく一部を保存する。 ・校舎を部分的に保存する。 ・校舎を部分的に保存する場合は校舎を「公開活用をする」パターンと「公開活用をしない」パターンがある。 | |
| ③全部保存パターン ・校舎を全て保存する。 ・校舎を「公開活用をする」パターンと「公開活用をしない」パターンがある。 | |

表 概算事業費（単位：千円）

| | 解体 | | 部分保存 | | 全部保存 | |
|------------------|---------|------------|---------|---------|-----------|---------|
| | 校舎全て | 校舎のごく一部を保存 | 公開活用あり | 公開活用なし | 公開活用あり | 公開活用なし |
| 対象校舎解体費 | 63,400 | 69,380 | 34,547 | 34,547 | — | — |
| 体育館・北側校舎・機械室等解体費 | 56,930 | 56,930 | 56,930 | 56,930 | 56,930 | 56,930 |
| 建物整備費 | — | 74,000 | 529,785 | 174,585 | 888,890 | 279,433 |
| 公園整備費 | 91,341 | 91,341 | 84,906 | 84,906 | 80,442 | 80,442 |
| 小計 | 211,671 | 291,651 | 706,168 | 350,968 | 1,026,262 | 416,805 |
| 維持管理費 | 1,522 | 2,482 | 8,708 | 6,467 | 14,364 | 10,362 |
| 運営費 | — | — | 6,100 | — | 6,100 | — |
| 小計 | 1,522 | 2,482 | 14,808 | 6,467 | 20,464 | 10,362 |

建物整備費：設計費は含まない。

公開活用ありなしに関わらず、耐震補強費を含む。

建築基準法や消防法等の関係法の検証結果による概算事業の増額があり得る。

公園整備費：約 10,000 m²の敷地全体を公園化し、駐車場とトイレ等を設けた場合の費用。

4) 旧門脇小学校（建物）の構造等の状況や市民等の意向

（復興政策部により実施された調査・意見交換に基づき整理）

①建物の構造等の状況

- ・旧門脇小学校の建物に関する基礎調査と構造等の検討から、校舎の一部または全部を保存する場合、耐震補強が必要であるが、減築して高さを抑えることなどにより、耐震補強の規模が小さくなる場合がある。

②市民・住民の意向

i) 市民アンケート調査結果

- ・「解体する」が40.1%、「一部保存する」41.1%、「全部保存する」が17.7%である。

ii) 地区住民アンケート調査結果

- ・「解体する」が48.1%、「一部保存する」36.8%、「全部保存する」が15.0%である。

iii) 意見交換会結果

- ・解体を望む立場の新門脇地区街づくり協議会からは、「気持ち悪い、怖いという意見が多い」、「見世物に感じる」などの理由で解体を求める意見が多い。
- ・ただし、一部保存し、資料館や伝承館を設け、街づくりや地域活性化に活かすことを望む意見もある。

表 建物構造基礎調査結果と市民・住民意向の概要

| | 解体 | | 部分保存 | | 全部保存 | |
|-----------|-------------------------|------------|-------------------|--------|--------|--------|
| | 校舎全て | 校舎のごく一部を保存 | 公開活用あり | 公開活用なし | 公開活用あり | 公開活用なし |
| 耐震補強 | — | 必要 | 必要 | 必要 | 必要 | 必要 |
| 市民アンケート | 40.1% | | 41.1% | | 17.7% | |
| 地区住民アンケート | 48.1% | | 36.8% | | 15.0% | |
| 意見交換会 | 気持ち悪い、怖い等のため、見世物に感じるため。 | | 街づくりや地域活性化に活かすため。 | | 特に無し | |

注) 復興政策部実施の調査・意見交換より

5) 旧門脇小学校（建物）の震災遺構対応パターン別の課題

“震災の記憶の伝承”については、どのような立場でも、その必要性は高く認識されているものの、旧門脇小学校（建物）の震災遺構化に向けた具体的な対応の各パターンについては、それぞれの立場によって評価が大きく分かれる。

そのため、“震災の記憶の伝承を図ること”を基本原則としつつ、建物の耐震性と、それぞれの立場での保存・解体に対する意向、そして事業費によるパターン別の課題を解決する必要がある。

表 旧門脇小学校（建物）の震災遺構対応パターン別の課題

| | | 解体パターン | 部分保存パターン | 全部保存パターン |
|--------------|----------------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------|
| 震災の記憶の伝承 | ①内陸部における津波と火災の複合被災を経験して残る東北唯一の施設 | △建物による伝承が難しくなる。 | ○一部ではあるが、建物により伝承ができる。 | ◎建物により伝承ができる。 |
| | ②複合被災の中での避難を可能とした環境 | | | |
| | ③地域の歴史を伝えるシンボル | | | |
| | ④復興まちづくり事業の展開地域に立地 | ○現地で展開することにより連携した伝承が可能である。 | | |
| 建物現況と構造 | ◎耐震補強が必要ない。 | ○保存部分の耐震補強が必要になる。 | △現建物全体の耐震補強が必要になる。 | |
| 市民・住民の意向への配慮 | ・立場により評価が分かれる。 | | | |
| 地区の景観・まちづくり | ・新しい景観形成やまちづくりが可能となる。 | ・新旧の景観やまちづくりの融合が基本となる。 | ・現建物による景観の継承が必要となる。 | |
| 事業費 | ◎初期投資、維持管理・運営費ともに小さい。 | ○初期投資、維持管理・運営費は中間である。 | △初期投資、維持管理・運営費ともに大きい。 | |

6) ケーススタディ

ここでは、耐震補強が必要で事業費（整備費・維持管理費）が大きくなる「（校舎）全部保存」パターンは除き、“震災の記憶の伝承を図ること”が可能で、各種課題の一体的・総合的解決にむけた対策が図られた以下の3ケースを対象にスタディを行う。

表 各種課題の一体的・総合的解決にむけたケーススタディ

| ケース | スタディの概要 |
|---|--|
| ケースA：解体し、重要な壁等を残して、震災伝承を図る | ・小学校の象徴となる正面玄関の壁、日和山への避難路となった北側の壁、火災の火元となった東側の壁を残して震災伝承を図る。 |
| ケースB：部分（3階まで）を保存し、重要な部屋等を公開して、震災伝承を図る | ・小学校の象徴となる正面玄関を中心に保存し、津波被害や火災の痕跡がある校舎を公開活用することにより震災伝承を図る。 |
| ケースC：部分（2階まで）を保存し、重要な壁や部屋等を公開して、震災伝承を図る | ・小学校の象徴となる正面玄関を中心に2階建てに減築し、津波被害や火災の痕跡がある校舎を公開活用する。さらに火災の火元となった東側の壁を残して震災伝承を図る。 |

【ケースA】解体し、重要な壁等を残して、震災伝承を図る

1 震災伝承の基本的な考え方

- ・正面玄関の壁を残すことにより、「津波に依る被害」、「追悼・メモリアル」、「学校生活の記憶」を伝承する。
- ・北側の壁を残すことにより、校舎から日和山へ避難し犠牲者が出なかったことを伝える。
- ・出火元である東側の壁を残し、地震による津波と火災による複合災害を伝承する。

公開場所と内容、動線

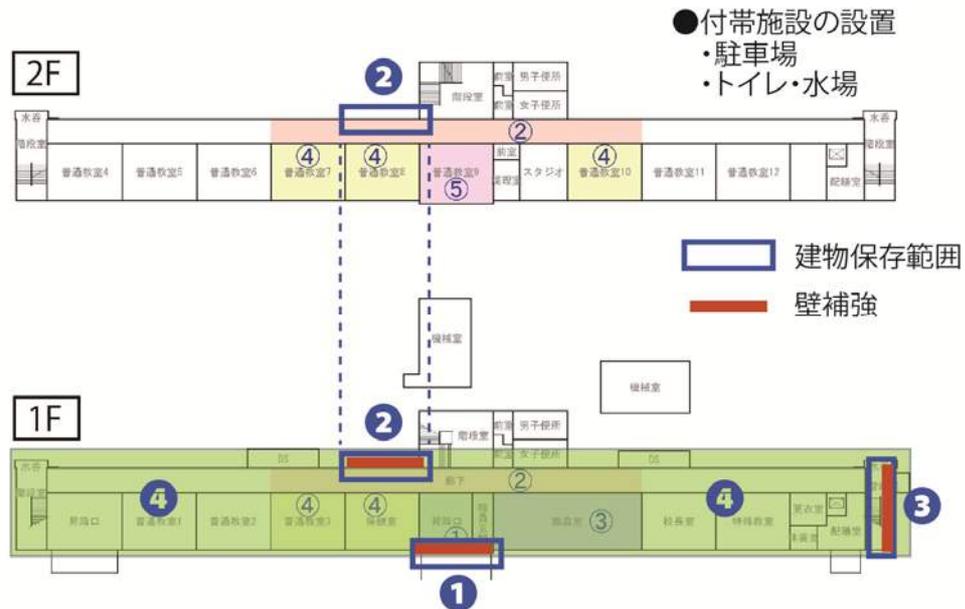
□ 内部から見学 □ 外部から見学

| | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | |
|------------------|----------|---------|----------|------|
| | | | 波自体による被害 | 火害 |
| ①正面玄関 ファサード | ○ | ○ | ○ | |
| ②2F窓 | | | ○避難時に使用 | |
| ③1F階段室 | | | | ○出火元 |
| ④校舎プラン (公園整備) | ○ | ○ | | |

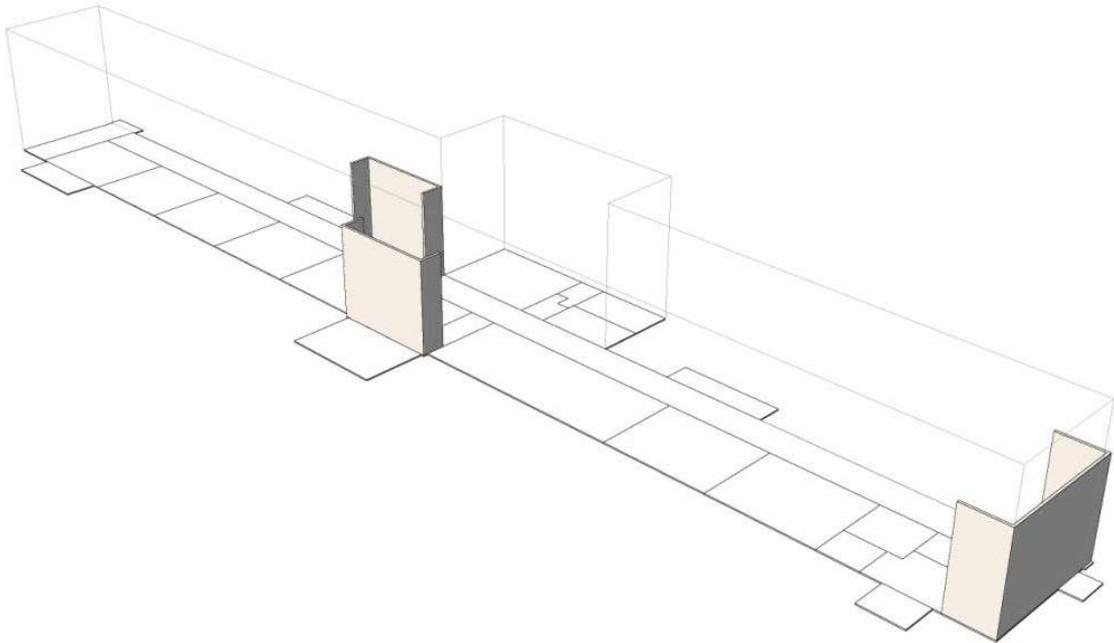
- ・保存個所が部分的であり、動線を観覧者に委ねることになるため、観覧上のストーリーは特に設定しない。
- ・校舎のプランを公園整備のなかで再現し、教室の位置等を埋め込み型のパネル等で紹介。
- ・学校記念展示の展開方法は、①地面埋め込み型のパネル、②屋外展示(パネル等)のほか、③部屋を作って屋内空間として展開することも可能。

2 震災遺構化に向けた対応と費用

- ・残すべき壁の周辺は慎重な解体工事が必要になる。
- ・壁を自立させるために構造的な補強が必要になる。
- ・敷地全体の公園化に加え、校舎跡地も公園化する。



ケースA 震災遺構化に向けた平面イメージ



ケースA 震災遺構化に向けたボリュームイメージ

3 良い部分（メリット）と課題（デメリット）

1) 良い部分（メリット）

- ・重要な壁を残すことにより、津波火災による複合的な被害や避難などについて伝承することができる。
- ・ほぼ解体し、公園化することにより、「気持ち悪さ、怖さ」などの想いを和らげることができる。

2) 課題（デメリット）

- ・大部分を解体することにより、津波火災による複合的な被害や避難などの詳細について伝承することが限られる。
- ・全てを解体する場合に比べ、解体工事費が高くなり、構造補強費も必要になる。

【ケースB】部分（3階まで）を保存し、重要な部屋等を公開して、震災伝承を図る

1 震災伝承の基本的な考え方

- 正面玄関を残すことにより、「津波に依る被害」、「追悼・メモリアル」、「学校生活の記憶」を伝承する。
- 校舎内部を公開活用することにより、津波や火災に依る被害を伝承する。
- 避難路となった北側の窓周辺を保存することにより、校舎から日和山へ避難し犠牲者が出なかったことを伝える。

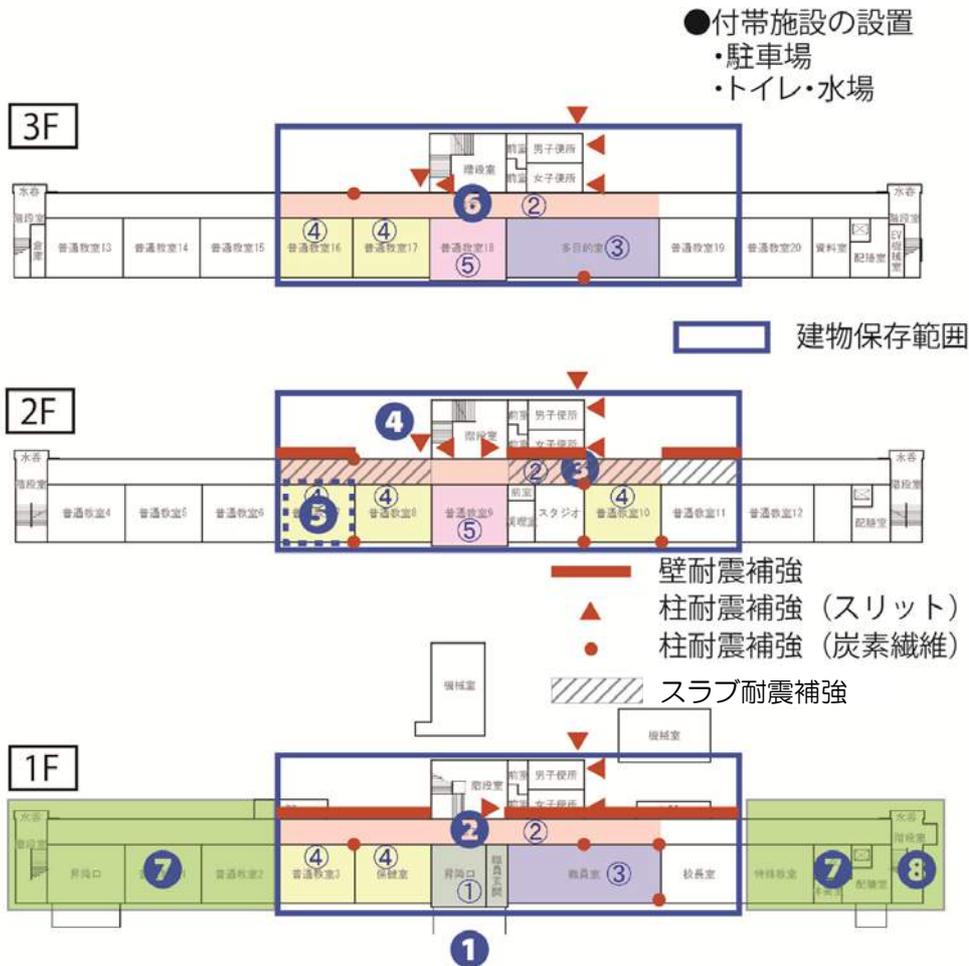
2 震災遺構化に向けた対応と費用

- 東西両端を切断・解体し、防水処理等、保存のための措置が必要になる。
- 耐震補強が必要になり、詳細検討過程での補強位置や規模の変更があり得る。
- 公開活用するために、通路の整備や避難路・避難設備が必要になる。
- 敷地全体を公園化する。

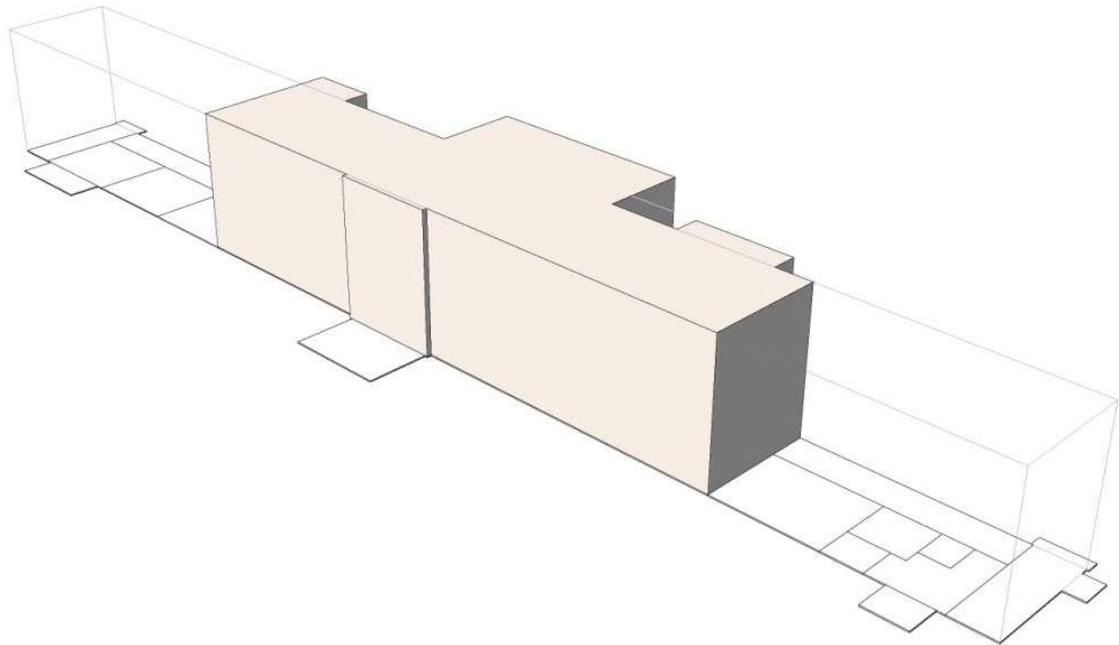
公開場所と内容、動線 内部から見学 外部から見学

| | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | |
|------------------|----------|---------|--------------|--------|
| | | | 波自体による被害 | 火害 |
| ①正面玄関 ファサード | ○ | ○ | ○ | |
| ②1F見学通路 | | | ○津波の痕跡／焼失エリア | |
| ③2F見学通路 | | | ○焼失・非焼失エリア | |
| ④2F窓 | | | ○避難時に使用 | |
| ⑤学校記念室 | ○ | ○ | | |
| ⑥3F見学通路 | | | | ○焼失エリア |
| ⑦校舎プラン (公園整備) | ○ | ○ | | |
| ⑧1F階段室 | | | | ○出火元 |

- ブロックとして校舎の部分を残す=内部を公開するものとする
外部の公開だけでは津波被害の実相が明確に判断できない。
校舎自体に文化財的な価値があるわけではない。
- 校舎内の配置と被災状況によって動線が限定されるため、ストーリー優先の展開は難しい。
- A案同様、非保存エリアの校舎のプランを公園整備のなかで再現し、教室の位置等を埋め込み型のパネル等で紹介。
- 消失していない教室を活用して、学校記念室(歩み、在りし日の学校生活等)を設けることも可能。



ケースB 震災遺構化に向けた平面イメージ



ケースB 震災遺構化に向けたボリュームイメージ

3 良い部分（メリット）と課題（デメリット）

1) 良い部分（メリット）

- ・ 小学校の象徴となる正面玄関を中心に部分保存し、津波被害や火災の痕跡がある校舎を公開活用することにより、津波火災による複合的な被害や避難などについて伝承することができる。
- ・ 部分的な保存により、地区住民の「気持ち悪さ、怖さ」などの想いを和らげることができる。

2) 課題（デメリット）

- ・ 火災の火元を残すことができないため、津波火災による複合的な被害の詳細について伝承することが限られる。
- ・ 耐震補強が必要となり、それに伴う費用が発生する。

【ケースC】部分（2階まで）を保存し、重要な壁や部屋等を公開して、震災伝承を図る

1 震災伝承の基本的な考え方

- ・正面玄関を残すことにより、「津波に依る被害」、「追悼・メモリアル」、「学校生活の記憶」を伝承する。
- ・校舎内部を公開活用することにより、津波被害や火災の痕跡を伝える。
- ・避難路となった北側の窓周辺を保存することにより、校舎から日和山へ避難し犠牲者が出なかったことを伝える。
- ・出火元である東側の壁を残し、地震による津波と火災による複合災害を伝承する。

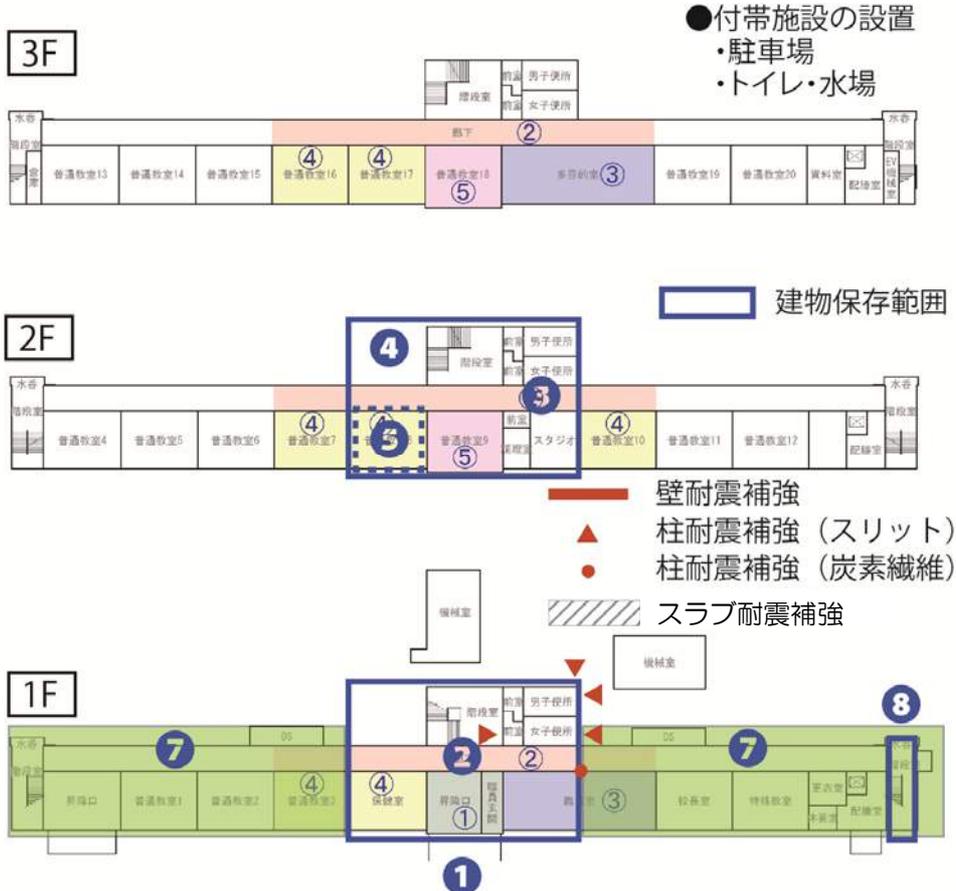
2 震災遺構化に向けた対応と費用

- ・東西両端を切断・解体し、防水処理等、保存のための措置が必要になる。
- ・公開活用するために、耐震補強、通路の整備や避難路・避難設備が必要になる。
- ・東側壁の壁を自立させるために構造的な補強が必要になる。
- ・敷地全体を公園化する。

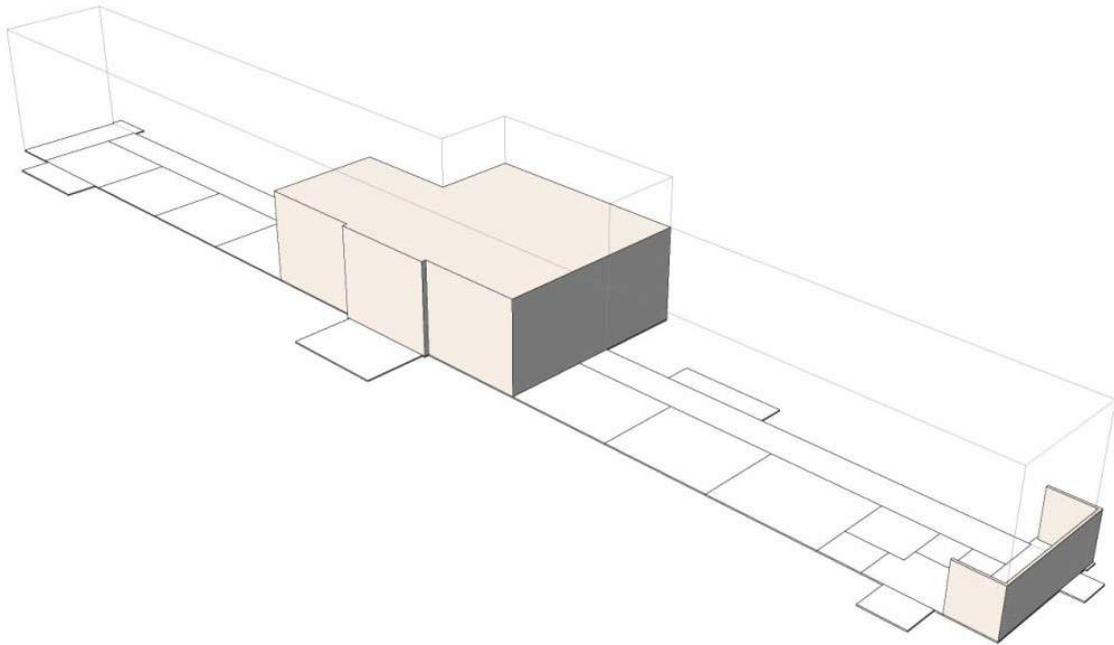
公開場所と内容、動線 内部から見学 外部から見学

| | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | |
|--------------|----------|---------|--------------|--------|
| | | | 波自体による被害 | 火害 |
| ①正面玄関ファサード | ○ | ○ | ○ | |
| ②1F見学通路 | | | ○津波の痕跡/焼失エリア | |
| ③2F見学通路 | | | ○焼失・非焼失エリア | |
| ④2F窓 | | | ○避難時に使用 | |
| ⑤学校記念室 | ○ | ○ | | |
| ⑥3F見学通路 | | | | ○焼失エリア |
| ⑦校舎プラン(公園整備) | ○ | ○ | | |
| ⑧1F階段室 | | | | ○出火元 |

- ・ブロックとして校舎の部分を残す=内部を公開するものとする
外部の公開だけでは津波被害の実相が明確に判断できない。
校舎自体に文化的な価値があるわけではない。
- ・校舎内の配置と被災状況によって動線が限定されるため、ストーリー優先の展開は難しい。
- ・A案同様、非保存エリアの校舎のプランを公園整備のなかで再現し、教室の位置等を埋め込み型のパネル等で紹介。
- ・消失していない教室を活用して、学校記念室(歩み、在りし日の学校生活等)を設けることも可能。



ケースC 震災遺構化に向けた平面イメージ



ケースC 震災遺構化に向けたボリュームイメージ

3 良い部分（メリット）と課題（デメリット）

1) 良い部分（メリット）

- ・ 小学校の象徴となる正面玄関を中心に2階建てに減築保存した上で、津波被害や火災の痕跡がある校舎を公開活用し、さらに火災の火元となった東側の壁を残すことで津波火災による複合的な被害や避難などについて伝承することができる。
- ・ 面積、高さ共に減築することで、「気持ち悪さ、怖さ」などの想いを和らげることができる。

2) 課題（デメリット）

- ・ 耐震補強や壁を自立させるための構造補強が必要で、それに伴う費用が発生する。

7) 旧門脇小学校（建物）の震災遺構化に向けた各ケースの特色

①ケースAの特色

- ・重要な壁を残すことにより、津波火災による複合的な被害や避難などについて伝承することができ、防災、減災を後世に伝えることができる。
- ・市民意向に関しては、支持の多い「解体する」、「部分保存」に近いかたちで応えることができる。
- ・地区住民意向に関しては、支持が最も多い「解体する」に応えることができる。
- ・概算事業費については、ケースB、ケースCに比べ、解体費は高くなるものの、事業費の多くを占める建物整備費と維持管理費は低くなる。

②ケースBの特色

- ・校舎の一部分を残すことにより、津波火災による複合的な被害や避難などについて伝承することができ、防災、減災を後世に伝えることができる。
- ・市民意向に関しては、支持が最も多い「部分保存」に応えることができる。
- ・地区住民意向に関しては、支持がもっと多い「解体する」には及ばないものの、4割近く支持があった「部分保存」に応えることができる。
- ・概算事業費については、内部の公開範囲や公開方法が建物整備費に大きく関係し、保存規模に応じて耐震補強費が高くなる可能性がある。

③ケースCの特色

- ・校舎の一部分と火元となった壁を残すことにより、津波火災による複合的な被害や避難などについて伝承することができ、防災、減災を後世に伝えることができる。
- ・市民意向に関しては、支持が最も多い「部分保存」に応えることができる。
- ・地区住民意向に関しては、支持がもっと多い「解体する」には及ばないものの、4割近く支持があった「部分保存」に応えることができる。
- ・概算事業費については、内部の公開範囲や公開方法が建物整備費に大きく関係するが、建物の階数を低くすることで耐震補強費を低くすることができる。

表 各ケースの事業費（単位：千円）

| | ケースA | ケースB | ケースC |
|-----------|---------|---------|---------|
| 対象校舎解体費 | 69,380 | 34,547 | 50,136 |
| 対象校舎以外解体費 | 56,930 | 56,930 | 56,930 |
| 建物整備費 | 74,000 | 529,785 | 272,560 |
| 公園整備費 | 91,341 | 84,906 | 88,587 |
| 小計 | 291,651 | 706,168 | 468,213 |
| 維持管理費 | 2,482 | 8,708 | 4,293 |
| 運営費 | — | 6,100 | 6,100 |
| 小計 | 2,482 | 14,808 | 10,393 |

対象校舎以外解体費：体育館・北側校舎・機械室等解体費

建物整備費：設計費は含まない。

耐震補強費を含む。

建築基準法や消防法等の関係法の検証結果による概算事業の増額があり得る。

公園整備費：約 10,000 m²の敷地全体を公園化し、駐車場とトイレ等を設けた場合の費用。

8) その他

①安全性の検証について

- ・校舎内外には危険な箇所が多く存在するため、活用に際して十分な安全性の検証が必要となる。

②法的な検証について

- ・内部の公開活用に際し、建築基準法や消防法等、関係機関との法的な検証が必要になる。

③耐震補強について

- ・意匠設計や利活用計画に応じて、耐震補強箇所や耐震補強方法について更なる検討が必要になる。

④避難路について

- ・不特定多数の利用者が集まる施設になる場合は、災害時の避難路について検討する必要がある。

⑤周辺環境との調和

- ・被災住民や地区住民に考慮し、植栽を活用するなどして、周辺環境との調和を図る必要がある。

3. 旧大川小学校（旧石巻市立大川小学校校舎）

1) 建物の概要と東日本大震災による被害等の経験

- ・旧大川小学校は、北上川河口から5km程度の上流部で、北上川と裏山に挟まれた場所に位置している。
- ・東日本大震災では、地震による建物の被害は少なかったものの、北上川を遡上した津波が押し寄せ、校舎が損傷するとともに、体育館へのブリッジが倒壊し、体育館は全壊するなど壊滅的な被害を受けている。
- ・なお、児童、教職員の他、旧大川小学校の学区においても、多くの住民が犠牲となっている。



旧大川小学校の現在の様子

2) 旧大川小学校における東日本大震災の伝承の意義

- ・旧大川小学校は、防災教育や多くの犠牲者を悼む慰霊・鎮魂と避難の重要性を忘れないための場所であり、それらを伝承することが重要である。

①防災教育

- ・津波被害の痕跡を残すことで、東日本大震災の教訓を後世に語り継ぎ、将来の防災・減災につなげることができる。

②河口から上流5kmにおける大きな津波被害を経験した施設

- ・東日本大震災によって、北上川の河口から5km程度の上流部にあるにも関わらず、大きな津波による被害を受けている。

③多くの犠牲者を悼む慰霊・鎮魂と避難の重要性を忘れないための場所

- ・東日本大震災によって、死亡・行方不明となった多くの児童、教職員、住民等を悼む慰霊・鎮魂の場所であるとともに、避難対策の重要性を忘れないための場所である。

④地域の歴史を伝えるシンボル

- ・旧大川小学校は、学区内の各地区住民の多くが卒業生などであり、地域とともに育まれてきた学校である。



旧大川小学校の位置と周辺状況

参考：旧大川小学校の震災遺構化に関するこれまでの検討経緯

【3.11 震災伝承研究会】※

- ・旧大川小学校は、「犠牲者の慰霊の場、今後の学校の減災対策を考え啓発する場」という理由で震災遺構保存候補対象物のひとつに挙げられている。

※各組織については26ページ参照

3) 旧大川小学校（建物）における震災遺構としての対応パターン

- ・旧大川小学校（建物）における震災遺構としての対応に向けては、①解体、②一部保存及び③全部保存の3パターンが考えられ、また保存する場合は公開の有無がある。

表 対応パターンとそのイメージ

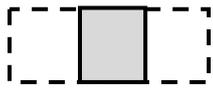
| パターン | イメージ図 |
|---|---|
| ①解体パターン ・校舎を全て解体する。 |  |
| ②一部保存パターン ・校舎を部分的に保存する。 ・校舎を「公開活用をする」パターンと公開活用をしないパターンがある。 |  |
| ③全部保存パターン ・校舎を全て保存する。 ・校舎を「公開活用をする」パターンと「公開活用をしない」パターンがある。 |  |

表 概算事業費（単位：千円）

| | 解体 | 部分保存 | | 全部保存 | | |
|-------------------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|
| | 校舎全て | 公開活用あり | 公開活用なし | 一部公開活用あり | 公開活用あり | 公開活用なし |
| 対象校舎解体費 | 105,920 | 46,604 | 46,604 | — | — | — |
| プール・体育館・円形ステージ解体費 | 13,290 | 13,290 | 13,290 | 13,290 | 13,290 | 13,290 |
| 連絡通路・プール付属棟解体費 | 6,820 | 6,820 | 6,820 | — | — | — |
| 建物整備費 | — | 348,564 | 85,680 | 354,200 | 596,900 | 153,000 |
| 公園整備費 | 94,410 | 57,564 | 57,564 | 57,564 | 57,564 | 57,564 |
| 小計 | 220,440 | 472,842 | 209,958 | 425,054 | 667,754 | 223,854 |
| 維持管理費 | 1,573 | 10,106 | 6,559 | 14,808 | 17,293 | 10,959 |
| 運営費 | — | 6,100 | — | 6,100 | 6,100 | — |
| 小計 | 1,573 | 16,206 | 6,559 | 20,908 | 23,393 | 10,959 |

建物整備費：設計費は含まない。

建築基準法や消防法等の関係法の検証結果による概算事業の増額があり得る。

公園整備費：校舎全てを解体の場合は約 10,000 m²、それ以外は約 5,000 m²を公園化し駐車場とトイレ等を設けた場合の費用。

4) 旧大川小学校（建物）の構造等の状況や市民等の意向

（復興政策部により実施された調査・意見交換に基づき整理）

①建物の構造等の状況

- ・旧大川小学校の建物に関する基礎調査と構造等の検討から、校舎全部を保存する場合でも耐震補強は不要である。

②市民・住民の意向

i) 市民アンケート調査結果

- ・「解体する」が 37.2%、「一部保存する」32.1%、「全部保存する」が 28.3%である。

ii) 地区住民アンケート調査結果

- ・「解体する」が 54.4%、「一部保存する」20.4%、「全部保存する」が 24.6%である。

iii) 意見交換会結果

- ・校舎を保存すべきとの立場の大川地区復興協議会からは、「遺すことによって未来の命が助かる」といった保存を望む意見がほとんどである。
- ・地区住民との話し合いや決定に十分な時間をかけることが必要との意見がある。
- ・壊してから遺しておくべきだったとかの間違いをしないよう慎重に検討してほしいという意見がある。
- ・専門家の知見や子供たちの意見を取り入れるべきだという意見がある。

表 建物構造基礎調査結果と市民・住民の意向の概要

| | 解体 | 部分保存 | | 全部保存 | |
|-----------|-------|--------|--------|-------------------------|--------|
| | 校舎全て | 公開活用あり | 公開活用なし | 公開活用あり | 公開活用なし |
| 構造 | — | 補強不要 | — | 補強不要 | — |
| 市民アンケート | 37.2% | 32.1% | | 28.3% | |
| 地区住民アンケート | 54.4% | 20.4% | | 24.6% | |
| 意見交換会 | 特に無し。 | 特に無し。 | | 遺すことによって未来に向かって伝承が図られる。 | |

注) 復興政策部実施の調査・意見交換より

5) 旧大川小学校（建物）の震災遺構対応パターン別の課題

“震災の記憶の伝承”については、どのような立場でも、その必要性は高く認識されているものの、旧大川小学校（建物）の震災遺構化に向けた具体的な対応の各パターンについては、それぞれの立場によって評価が大きく分かれる。

そのため、“震災の記憶の伝承を図ること”を基本原則としつつ、建物の耐震性と、それぞれの立場での保存・解体に対する意向、そして事業費によるパターン別の課題を解決する必要がある。

表 旧大川小学校（建物）の震災遺構対応パターン別の課題

| | | 解体パターン | 部分保存パターン | 全部保存パターン |
|--------------|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------|---------------------|
| 震災の記憶の伝承 | ①防災教育 | △建物による伝承が難しくなる。 | ○一部ではあるが、建物により伝承ができる。 | ◎建物により伝承ができる。 |
| | | ・建物の解体・保存に関わらず、校舎敷地や周辺環境を含めた展開が有効 | | |
| | ②河口から上流 5km における大きな津波被害を経験 | △建物による伝承が難しくなる。 | ○一部ではあるが、建物により伝承ができる。 | ◎建物により伝承ができる。 |
| | ③多くの犠牲者を悼む慰霊・鎮魂と避難の重要性を忘れないための場所 | ・建物の解体・保存に関わらず、校舎敷地や周辺環境を含めた伝承が必要 | | |
| | ④地域の歴史を伝えるシンボル | △建物による伝承が難しくなる。 | ○一部ではあるが、建物により伝承ができる。 | ◎建物により伝承ができる。 |
| 建物現況と構造 | | ◎耐震補強が必要ない。 | | |
| 市民・住民の意向への配慮 | | ・立場により評価が分かれる。 | | |
| 地区の景観・まちづくり | | ・新しい景観形成やまちづくりが可能となる。 | ・新旧の景観やまちづくりの融合が基本となる。 | ・現建物による景観の継承が必要となる。 |
| 事業費 | | ・公開活用の有無等によって、初期投資、維持管理・運営費が異なる。 | | |

6) ケーススタディ

ここでは、“保存すべき部分の精査”が課題となる「（校舎）部分保存」パターンは除き、「（校舎）全部保存」パターンを軸としながら、公開の有無や程度による以下の3ケースを対象にスタディを行う。

表 「全部保存」パターンを軸とした公開の有無や程度によるケーススタディ

| ケース | スタディの概要 |
|---------------------------------------|---|
| ケースA：全部を保存するが、校舎内を公開せず、最小限の整備で震災伝承を図る | ・駐車場やトイレの整備、公園化等の周辺整備に留める。内部公開はしないが、津波被害の痕跡が残る校舎の全てを保存することで震災伝承を図る。 |
| ケースB：校舎の全てを保存し、1階の一部を公開して震災伝承を図る | ・津波被害の痕跡が残る校舎の全てを保存し、1階の一部を横断できる通路を設けて公開することにより震災伝承を図る。 |
| ケースC：校舎の全てを保存し、内部を公開して震災伝承を図る | ・津波被害の痕跡が残る校舎の全てを保存し、内部を歩行するための通路を設け公開することにより震災伝承を図る。 |

【ケースA】 全部を保存するが、校舎内を公開せず、最小限の整備で震災伝承を図る

1 震災伝承の基本的な考え方

- ・校舎の全てを保存することで、「津波に依る被害」、「追悼・メモリアル」、「学校生活の記憶」を伝承する。
- ・校舎内部に立ち入ることはできないが、外部の公開範囲を定め、津波被害の痕跡を伝える。

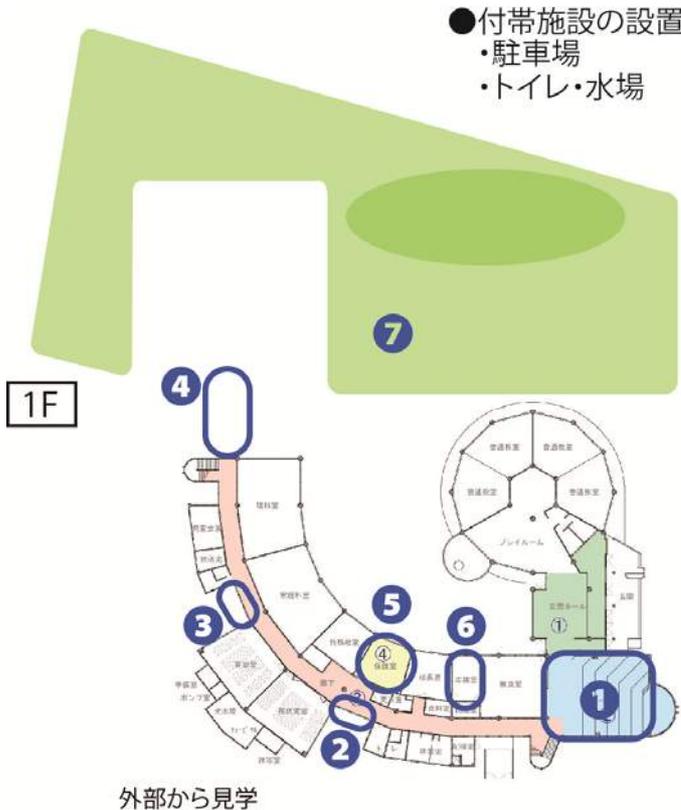
公開箇所と内容、動線

| | 公開箇所と内容、動線 | | 津波被害の実相 |
|----------|------------|--------|----------|
| | 内部から見学 | 外部から見学 | |
| ①ホール | ○ | ○ | ○壁面の浸水 |
| ②1F外壁 | | | ○損壊した壁 |
| ③1F外壁 | | | ○損壊した壁 |
| ④渡り廊下 | | | ○損壊した柱 |
| ⑤1F特別教室 | | | ○持ち上がった床 |
| ⑥1F応接室 | | | ○持ち上がった床 |
| ⑦校庭(公園化) | ○ | ○ | |

- ・観覧の視点が「津波被害の実相」に集中する傾向あり。
- ・公開箇所が断片的であるため、観覧上のストーリーが展開しにくい。

2 震災遺構化に向けた対応と費用

- ・駐車場やトイレ、公園化等の周辺整備費が必要になる。



3 良い部分（メリット）と課題（デメリット）

1) 良い部分（メリット）

- ・地区住民（復興協議会）が望む全部保存に応えることができる。
- ・内部公開しないため、事業費を最低限に抑えることができる。

2) 課題（デメリット）

- ・解体を望む住民アンケートの声に答えることができない。

【ケースB】校舎の全てを保存し、1階の一部を公開して震災伝承を図る

1 震災伝承の基本的な考え方

- 1階の一部を公開することにより、「津波に依る被害」、「追悼・メモリアル」、「学校生活の記憶」を伝承する。

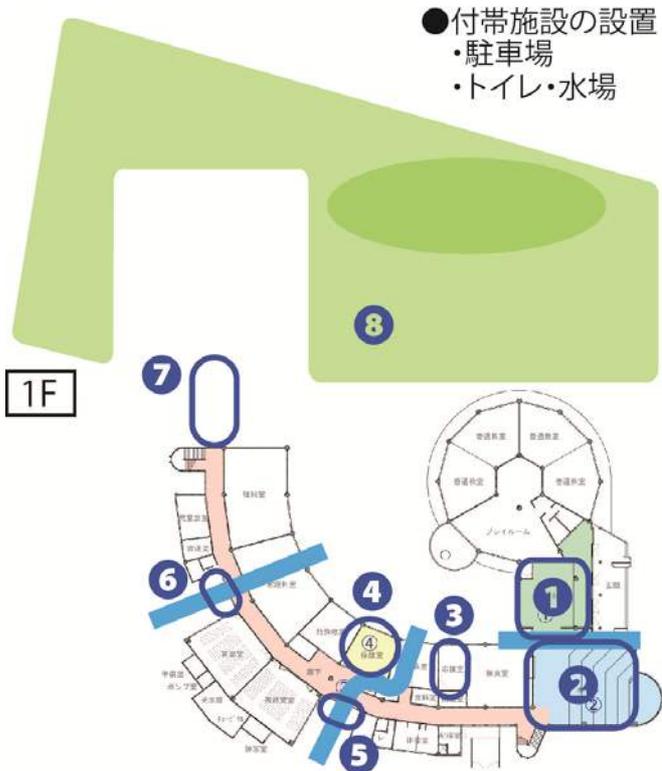
公開箇所と内容、動線

| | 公開箇所と内容、動線 | |
|----------|------------|-----------|
| | 内部から見学 | 外部から見学 |
| ①玄関ホール | ○ | ○ |
| ②ホール | | ○ 壁面の浸水の痕 |
| ③1F応接室 | | ○ 持ち上がった床 |
| ④1F特別教室 | | ○ 持ち上がった床 |
| ⑤1F外壁 | | ○ 損壊した壁 |
| ⑥1F外壁 | | ○ 損壊した壁 |
| ⑦渡り廊下 | | ○ 損壊した柱 |
| ⑧校庭(公園化) | ○ | ○ |

- ・観覧の視点が「津波被害の実相」に集中する傾向あり。
- ・公開箇所が断片的であるため、観覧上のストーリーが展開しにくい。

2 震災遺構化に向けた対応と費用

- 校舎1階の一部を横断できる通路を3箇所程度整備する。
- 周辺を公園化する。



3 良い部分（メリット）と課題（デメリット）

1) 良い部分（メリット）

- ・地区住民（復興協議会）が望む全部保存に応え、部分的ではあるが内部公開することにより、防災・減災に活かせる教訓を伝承することができる。

2) 課題（デメリット）

- ・解体を望む住民アンケートの声に答えることができない。

【ケースC】校舎の全てを保存し、内部を公開して震災伝承を図る

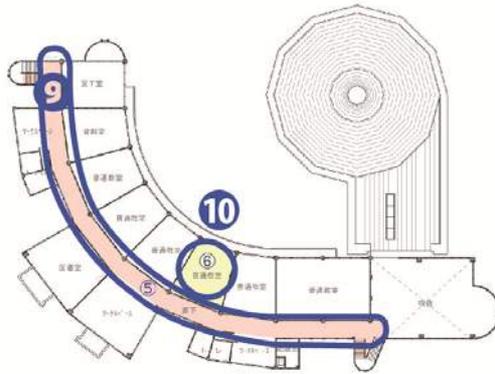
1 震災伝承の基本的な考え方

- ・2階も含めた校舎内部を公開することにより、「津波に依る被害」、「追悼・メモリアル」、「学校生活の記憶」を伝承する。

2 震災遺構化に向けた対応と費用

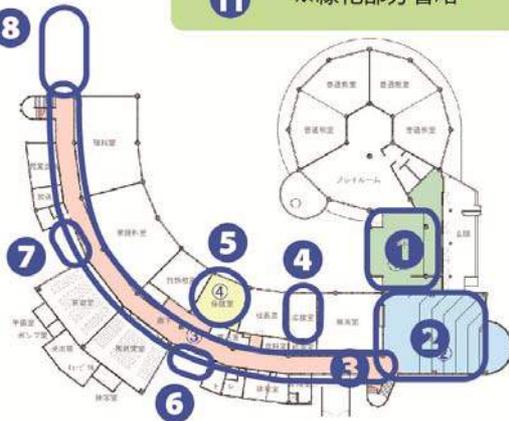
- ・2階も含めた、校舎内部を公開するための通路を整備する。
- ・周辺を公園化する。

2F



- 付帯施設の設置
 - ・駐車場
 - ・トイレ・水場

1F



11 ※緑化部分省略

公開個所と内容、動線

□ 内部から見学 □ 外部から見学

| | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 |
|-----------|----------|---------|-----------|
| ① 玄関ホール | | ○ | |
| ② ホール | ○ | ○ | ○ 壁面の浸水の痕 |
| ③ 1F見学通路 | | ○ | ○ 各教室 |
| ④ 1F応接室 | | | ○ 持ち上がった床 |
| ⑤ 1F特別教室 | | | ○ 持ち上がった床 |
| ⑥ 1F外壁 | | | ○ 損壊した壁 |
| ⑦ 1F外壁 | | | ○ 損壊した壁 |
| ⑧ 渡り廊下 | | | ○ 損壊した柱 |
| ⑨ 2F見学通路 | | ○ | ○ 各教室 |
| ⑩ 普通教室 | | | ○ 持ち上がった床 |
| ⑪ 校庭(公園化) | ○ | ○ | |

- ・見学通路部を設置し内部からの観覧を可能にすることで、情報展示、各教室の観覧が可能になり、ストーリーが展開しやすい。 ※別紙参照
- ・観覧の視点が「津波被害の実相」に加えて「学校生活の記憶」
- 「追悼・メモリアル」へと向かう可能性が高い。

3 良い部分（メリット）と課題（デメリット）

1) 良い部分（メリット）

- ・地区住民（復興協議会）が望む全部保存に応え、内部公開することにより津波被害についての震災伝承を図ることができる。

2) 課題（デメリット）

- ・解体を望む住民アンケートの声に答えることができない。

7) 旧大川小学校（建物）の震災遺構化に向けた各ケースの特色

①ケースAの特色

- ・津波被害の痕跡が残る校舎全部を保存することで震災伝承を図ることができ、防災、減災を後世に伝えることができる。
- ・市民意向に関しては、支持の高い「解体」、「部分保存」には応え切れてはいない。
- ・地区住民意向に関しては、支持が最も多い「解体する」に当たっていないが、意見交換会での「全部保存」を求める声には一定程度応えている。
- ・概算事業費については、内部公開をしないため、事業費の多くを占める建物整備費は低くなる。

②ケースBの特色

- ・津波被害の痕跡が残る校舎全部を保存し、さらに部分的な内部公開をすることで震災伝承を図ることができ、防災、減災を後世に伝えることができる。
- ・市民意向に関しては、支持の高い「解体」、「部分保存」には応え切れていない。
- ・地区住民意向に基づけば、支持が最も多い「解体する」に当たっていないが、意見交換会での「全部保存」を求める声には一定程度応えている。
- ・概算事業費については、部分的な内部公開をするため、建物整備費はケースAより高くなる。

③ケースCの特色

- ・津波被害の痕跡が残る校舎全部を保存し、さらに校舎の内部公開をすることで震災伝承を図ることができ、防災、減災を後世に伝えることができる。
- ・市民意向に関しては、支持の高い「解体」、「部分保存」には応え切れていない。
- ・地区住民意向に関しては、支持が最も多い「解体する」に当たっていないが、意見交換会での「全部保存」を求める声には応えている。
- ・概算事業費については、校舎の内部公開をするため、建物整備費はケースA、ケースBより高くなる。

表 各ケースの事業費（単位：千円）

| | ケースA | ケースB | ケースC |
|------------|---------|---------|---------|
| 対象校舎解体費 | — | — | — |
| 対象校舎以外解体費① | 13,290 | 13,290 | 13,290 |
| 対象校舎以外解体費② | — | — | — |
| 建物整備費 | 153,000 | 354,200 | 596,900 |
| 公園整備費 | 57,564 | 57,564 | 57,564 |
| 小計 | 223,854 | 425,054 | 667,754 |
| 維持管理費 | 10,959 | 14,808 | 17,293 |
| 運営費 | — | 6,100 | 6,100 |
| 小計 | 10,959 | 20,908 | 23,393 |

対象校舎以外解体費①：プール・体育館・円形ステージ解体費

対象校舎以外解体費②：連絡通路・プール附属棟解体費

建物整備費：設計費は含まない。

建築基準法や消防法等の関係法の検証結果による概算事業の増額があり得る。

公園整備費：約 5,000 m²を公園化し駐車場とトイレ等を設けた場合の費用。

8) その他

①解体の範囲について

- ・各ケースでは、プール、体育館、円形ステージを解体することを前提に検討しているが、それらも含めて遺構として保存することも考えられるため、今後の十分な検討が必要である。

②安全性の検証について

- ・校舎内外には危険な箇所が多く存在するため、活用に際して十分な安全性の検証が必要となる。

③法的な検証について

- ・内部の公開活用に際し、建築基準法や消防法等、関係機関との法的な検証が必要になる。

④避難路について

- ・不特定多数の利用者が集まる施設になる場合は、災害時の避難路について検討する必要がある。

4. 参考意見等

1 現地以外での震災伝承に関する意見と事例

本調整会議では、現敷地における現在の場所を基本に検討を行ってきたが、委員から、旧門脇小学校については、「同敷地内または他地区への移転による震災伝承」や「建物の一部を活用した展示による震災伝承」などといった“現地以外での震災伝承”に関する意見が出された。

ここでは、それらの意見の概要を整理するとともに、事例を紹介する。

1) 現地以外での震災伝承に関する意見

①同敷地内または他地区への移転による震災伝承

i) 同敷地内での移転

・建物を同敷地内で移転して、建物の保存・利活用と、より柔軟な敷地利用を図ることを考えられないか。

ii) 他地区への移転

- ・建物を他地区へ移転して、より良い景観形成を図りながら、建物の保存・利活用と、より柔軟な敷地利用を図ることを考えられないか。
- ・移転先としては、計画中の南浜復興祈念公園内などが候補にならないか。
- ・南浜復興祈念公園については、移設の可否について関係機関と協議する必要がある。

②建物の一部を活用した展示による震災伝承

・建物の一部を活用して、他の施設内で展示するなどして震災伝承を図れないか。

2) 現地以外での震災伝承に関する事例

・現地以外での震災伝承に関する事例のうち、「他地区への移転」事例のひとつとして、北淡震災記念公園内にある「神戸の壁」があげられる。

参考事例：北淡震災記念公園「神戸の壁」概要

- i) 規模：幅 7,300mm 高さ 13,500mm 厚さ 230mm 重さ 48.2t
- ii) 移設距離：約 20km・淡路市志筑から同市小倉（旧北淡町）への移設
- iii) 移設工事費（設計費除く）：約 2,000 万円



北淡震災記念公園「神戸の壁」

2 震災遺構化に関するこれまでの検討組織

【3.11 震災伝承研究会】

- ・学識経験者等により設置された任意団体であり、平成 24 年から研究会やシンポジウムを開催し、東日本大震災の教訓を後世に語り継ぎ、将来の防災・減災につなげるため、巨大津波の猛威を物語る建物や痕跡に着目し、震災遺構の保存について研究している。

【宮城県震災遺構有識者会議】

- ・宮城県が設置した会議であり、平成 25 年 12 月から 1 年間に 7 回開催され、震災遺構保存の意義（震災遺構の役割）を「鎮魂」、「災害文化の伝承」、「地域を越えたメッセージ性と次世代への継承」として、各施設の震災遺構化について検討された。平成 27 年 1 月の報告書では、旧門脇小学校は震災遺構として保存すべき価値があると評価されている。

【石巻市震災伝承検討委員会】

- ・石巻市が、平成 25 年度に、震災による傷跡、震災を通じ得られた教訓を風化させることなく後世に伝えるため、記憶伝承の手法や震災遺構の選定及び保存方法等の検討と提言、震災の記憶として残すべき被災建築物の存置・保存について市民の意向を踏まえながら候補を抽出、候補の中から震災遺構を選定することを目的として設置された。平成 25 年度から委員会を 6 回開催し、先進地視察を 2 回行った。平成 26 年 12 月には、市長に対し、旧門脇小学校を震災遺構として、保存・活用することとの提言を行った。

5. 石巻市震災遺構調整会議

1) 設置目的等

石巻市震災遺構調整会議は、石巻市震災伝承検討委員会からの提言及び大川地区復興協議会からの要望等を受け、旧門脇小学校及び旧大川小学校について、震災遺構として保存した場合の課題整理や整備費用、維持管理経費等の検討・調整を行うために設置した。

2) 経過

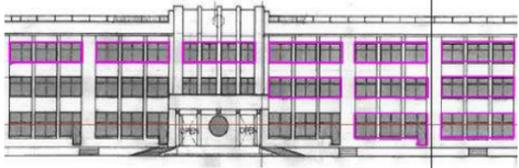
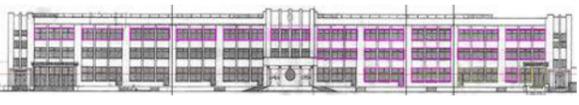
| 震災遺構調整会議および現地視察等 | 協議内容 |
|----------------------------------|--|
| 第1回調整会議 平成27年 6月4日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 震災遺構調整会議の目的について 震災遺構に関するこれまでの経緯について 今後のスケジュールについて |
| 現地確認 平成27年 8月5日(水) | <ul style="list-style-type: none"> 今後、震災遺構調整会議において議論するにあたり、門脇小学校、大川小学校の施設内部の現状を確認 |
| デジタルアーカイブ視察 平成27年 8月17日(月) | <ul style="list-style-type: none"> 今後、震災遺構調整会議において議論するにあたり、震災遺構に係る伝承手法の一つとして、東北大学で作成した震災遺構デジタルアーカイブ(レーザー光線による測量で施設を3D映像化したもの)を視察 特殊な眼鏡をかけ、等倍の被災建物(東北大学で取得した門脇、大川小学校)をバーチャル体験 |
| 第2回調整会議 平成27年 10月8日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 「震災遺構の調査、検討」に関する業務の目的・作業構成・スケジュール 「震災遺構の調査、検討」のアウトプット・イメージ 「石巻市における震災伝承と地域における震災遺構の役割」について 「震災遺構の保存・活用構想の策定」について 「震災遺構の配置と保存・活用等に関する市民意向の把握」について |
| 第3回調整会議 平成27年 11月25日(水) | <ul style="list-style-type: none"> 「建物構造・材料等基礎調査」と「耐震診断・保存計画案に対する基本構造検討」について 「震災遺構の保存・活用構想の策定」について |
| 第4回調整会議 平成27年 12月14日(月) | <ul style="list-style-type: none"> 「建物構造基礎調査」と「耐震診断」について 「震災遺構の保存・活用構想の策定」について 市長報告用資料について |
| 第5回調整会議 平成27年 12月24日(木) | <ul style="list-style-type: none"> 市長報告用資料について |

3) 委員名簿

| 役職 | 氏名 | 所属等 |
|-----|-------|----------------|
| 会長 | 堀内 賢市 | 復興政策部長 |
| 副会長 | 狩野 之義 | 復興政策部次長 |
| 委員 | 岡 浩 | 復興政策部復興政策課長 |
| 委員 | 三浦 孝一 | 総務部秘書広報課長 |
| 委員 | 佐藤 勝治 | 総務部危機対策課長 |
| 委員 | 渡邊 伸彦 | 財務部財政課長 |
| 委員 | 大塚 智也 | 財務部行政経営課長 |
| 委員 | 後藤 寛 | 復興事業部基盤整備課長 |
| 委員 | 斎藤 英紀 | 建設部建築課長 |
| 委員 | 伊藤 雄 | 教育委員会学校安全推進課長 |
| 委員 | 佐藤 徳郎 | 教育委員会生涯学習課長 |
| 委員 | 男澤 恵三 | 河北総合支所地域復興課長 |
| 事務局 | 中村 恒雄 | 復興政策部復興政策課長補佐 |
| 事務局 | 舘山 直弘 | 復興政策部復興政策課主幹 |
| 事務局 | 阿部 雄大 | 復興政策部復興政策課主幹 |
| 事務局 | 斎藤 直 | 復興政策部復興政策課主任主事 |

資料編

旧石巻市立門脇小学校校舎における伝承パターンの考え方

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|---|---|--|--|-------|--|--|-----------------|----------------------------------|------------|--|-----------|--|--|---|--|--|--|
| 震災伝承と復興まちづくり | | 震災伝承の目的：①震災の傷跡（津波火災）②震災の記憶（津波・津波火災）③震災の教訓（避難）④復旧・復興の取り組み（復旧・復興活動） | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 復興まちづくり上の役割：①景観形成②コミュニティづくり | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 校舎の保存方法 | | 解体 | | 部分保存 | | | | 全部保存 | | | | | | | | | | |
| | | 校舎全てを解体 | 校舎のごく一部を保存 | 校舎を部分的に保存 | | 校舎の全てを保存 | | | | | | | | | | | | |
| | |  |   |   | |   | | | | | | | | | | | | |
| 校舎公開活用の有無 | | — | | 公開活用あり | | 公開活用あり | 公開活用なし | | 公開活用あり | 公開活用なし | | | | | | | | |
| 震災伝承の目的 | ①震災の傷跡（津波火災） ②震災の記憶（津波・津波火災） ③震災の教訓（避難） ④復旧・復興の取り組み（復旧・復興活動） | ○展示（AR・写真・映像・説明パネル等） | | ○校舎の部分的な保存・活用 ○展示（AR・写真・映像・説明パネル等） | | ○部分保存する校舎の公開活用 ○展示（AR・写真・映像・説明パネル等） | ○部分保存する校舎の外観 | | ○校舎の公開活用 ○展示（AR・写真・映像・説明パネル等） | ○校舎の外観 | | | | | | | | |
| | 復興まちづくり上の役割 | ○公園整備 | | ○公園整備 | | ○公園整備 | ○公園整備 | | ○公園整備 | ○公園整備 | | | | | | | | |
| 建物構造調査・診断による耐震性能 | | — | | 壁を自立させるために構造補強が必要になる。 | | 保存範囲に応じて、壁や柱に耐震補強が必要になる。 | | 壁や柱に耐震補強が必要になる。 | | | | | | | | | | |
| 評価項目 | 地区住民 | | 伝承委員会（H26年度） ①震災遺構について ・津波被害の痕跡のみならず、津波火災の痕跡も残している唯一の施設である。被害の状況や、防災、減災を後世に伝える重要な施設であることから震災遺構として保存・活用すること。 ②震災記録について ・震災を通じて得られた教訓を広く後世に伝えるため、震災に関連する様々な記録を収集すること。 | | | | 市民アンケート ①伝承 ・震災伝承の必要性に対する意識は高い。 ・「震災の記憶」、「震災の教訓」、「震災の傷跡」が後世に伝えるべきことと考えられている。 ②保存・解体 ・「一部保存する」が最も多く「全部保存する」と合わせると約6割の市民が『その建物（全部または一部）を保存する』と考えていると理解される。 | | | | 新門脇地区住民アンケート ①伝承 ・震災伝承の必要性に対する意識は高い。 ・「震災の記憶」、「震災の教訓」、「震災の傷跡」が後世に伝えるべきことと考えられている。 ②保存・解体 ・「解体する」が最も多いが、「一部保存する」と「全部保存する」を合わせると約5割の住民が『その建物（全部または一部）を保存する』と考えていると理解される。 | | | | 意見交換会 ①解体を求める意見 ・気持ち悪い、怖いという人が多い。 ・見世物に感じるという意見がある。 ②一部保存と街づくり・地域活性化 ・一部を遺し資料館を設けて全国から修学旅行に来てもらい、活性化につなげる。 ・被害の跡だけ遺してもどれだけ発信力あるのか疑問。 ・そこに伝承館でもつくらない限り、一部保存だけではあまり意味がない。 | | | |
| | 市民 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 未来（震災伝承の力） | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 概算事業費（単位：円） | | 解体費 | 120,330,000 | 建物整備費 | — | 公園整備費 | 91,341,000 | 維持管理費 | 1,522,000 | 運営費 | — | | | | | | |
| | | | — | 126,310,000 | — | 74,000,000 | — | 91,477,000 | — | 84,906,000 | — | 6,100,000 | | | | | | |
| 3D化の活用（デジタルアーカイブ） | | 活用可 | | 活用可 | | 活用可 | | 活用不要 | | | | | | | | | | |

旧石巻市立門脇小学校校舎におけるケーススタディ

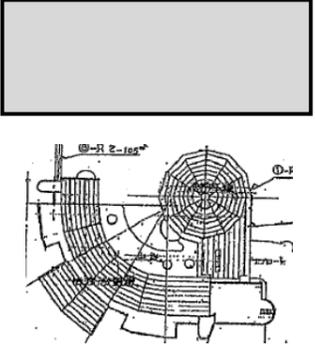
1. 各種課題の一体的・総合的解決にむけたケーススタディ

| ケースA 校舎のごく一部を保存+他機能（公園他） | ケースB 部分保存／内部公開 | ケースC 部分保存（規模縮小案）／内部公開 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|--------------|----------|---------|----------|----|----------------|---|---|---|--|------|--|--|---------|--|--------|--|--|--|------|------------------|---|---|--|--|---|--|----------|---------|---------|--|----------|----|----------------|---|---|---|--|---------|--|--|--------------|--|---------|--|--|------------|--|------|--|--|---------|--|--------|---|---|--|--|---------|--|--|--|--------|------------------|---|---|--|--|--------|--|--|--|------|--|
| <p style="text-align: right;">●付帯施設の設置 ・駐車場 ・トイレ・水場</p> <p style="text-align: right;">●付帯施設の設置 ・駐車場 ・トイレ・水場</p> <p style="text-align: right;">■建物保存範囲 — 壁補強 ▲ 柱耐震補強 (スリット) ● 柱耐震補強 (炭素繊維) ▨ スラブ震補強</p> | <p style="text-align: right;">■建物保存範囲 — 壁耐震補強 ▲ 柱耐震補強 (スリット) ● 柱耐震補強 (炭素繊維) ▨ スラブ震補強</p> | <p style="text-align: right;">■建物保存範囲 — 壁耐震補強 ▲ 柱耐震補強 (スリット) ● 柱耐震補強 (炭素繊維) ▨ スラブ震補強</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>公開場所と内容、動線 内部から見学 外部から見学</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">追悼・メモリアル</th> <th rowspan="2">学校生活の記憶</th> <th colspan="2">津波被害の実相</th> </tr> <tr> <th>波自体による被害</th> <th>火害</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①正面玄関 ファサード</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②2F窓</td> <td></td> <td></td> <td>○避難時に使用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③1F階段室</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○出火元</td> </tr> <tr> <td>④校舎プラン (公園整備)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・保存個所が部分的であり、動線を観覧者に委ねることになるため、観覧上のストーリーは特に設定しない。 ・校舎のプランを公園整備のなかで再現し、教室の位置等を埋め込み型のパネル等で紹介(次ページ)。 ・学校記念展示の展開方法は、①地面埋め込み型のパネル、②屋外展示(パネル等)のほか、③部屋を作って屋内空間として展開することも可能。</p> | | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | | 波自体による被害 | 火害 | ①正面玄関 ファサード | ○ | ○ | ○ | | ②2F窓 | | | ○避難時に使用 | | ③1F階段室 | | | | ○出火元 | ④校舎プラン (公園整備) | ○ | ○ | | | <p>公開場所と内容、動線 内部から見学 外部から見学</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">追悼・メモリアル</th> <th rowspan="2">学校生活の記憶</th> <th colspan="2">津波被害の実相</th> </tr> <tr> <th>波自体による被害</th> <th>火害</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①正面玄関 ファサード</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②1F見学通路</td> <td></td> <td></td> <td>○津波の痕跡/焼失エリア</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③2F見学通路</td> <td></td> <td></td> <td>○焼失・非焼失エリア</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④2F窓</td> <td></td> <td></td> <td>○避難時に使用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤学校記念室</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥3F見学通路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○焼失エリア</td> </tr> <tr> <td>⑦校舎プラン (公園整備)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧1F階段室</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○出火元</td> </tr> </tbody> </table> <p>●付帯施設の設置 ・駐車場 ・トイレ・水場</p> | | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | | 波自体による被害 | 火害 | ①正面玄関 ファサード | ○ | ○ | ○ | | ②1F見学通路 | | | ○津波の痕跡/焼失エリア | | ③2F見学通路 | | | ○焼失・非焼失エリア | | ④2F窓 | | | ○避難時に使用 | | ⑤学校記念室 | ○ | ○ | | | ⑥3F見学通路 | | | | ○焼失エリア | ⑦校舎プラン (公園整備) | ○ | ○ | | | ⑧1F階段室 | | | | ○出火元 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブロックとして校舎の部分を残す=内部を公開するものとする 外部の公開だけでは津波被害の実相が明確に判断できない。 校舎自体に文化財的な価値があるわけではない。 ・校舎内の配置と被災状況によって動線が限定されるため、ストーリー優先の展開は難しい。 ・ケースA同様、非保存エリアの校舎のプランを公園整備のなかで再現し、教室の位置等を埋め込み型のパネル等で紹介(次ページ参照)。 ・消失していない教室を活用して、学校記念室(歩み、在りし日の学校生活等)を設けることも可能。 <p>伝承のストーリー</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1F 通路部 ・3.11 門脇小学校 東日本大震災の発生と津波の来襲までを時系列で紹介</p> <p>2F 通路部/教室 ・焼失エリア、焼失しなかったエリアの比較 ・避難ルート(窓) ・学校記念室</p> <p>3F ・焼失エリア</p> <p style="text-align: right;">→ 屋外</p> </div> |
| | | | | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 波自体による被害 | 火害 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①正面玄関 ファサード | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②2F窓 | | | ○避難時に使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③1F階段室 | | | | ○出火元 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④校舎プラン (公園整備) | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 波自体による被害 | 火害 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①正面玄関 ファサード | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②1F見学通路 | | | ○津波の痕跡/焼失エリア | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③2F見学通路 | | | ○焼失・非焼失エリア | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④2F窓 | | | ○避難時に使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤学校記念室 | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥3F見学通路 | | | | ○焼失エリア | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦校舎プラン (公園整備) | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧1F階段室 | | | | ○出火元 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

2. 各ケースの展開イメージ

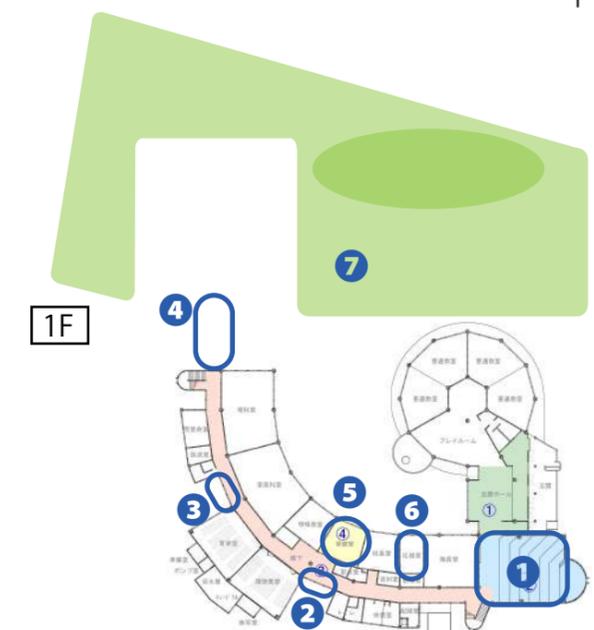
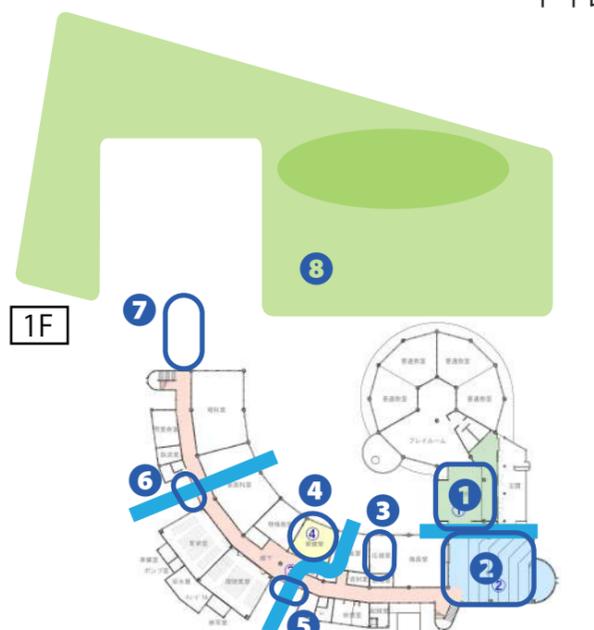
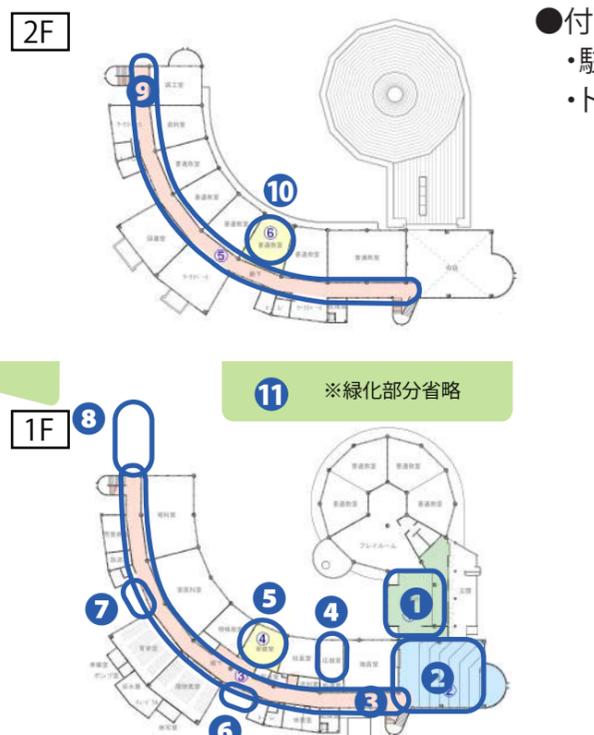
| ケースA 校舎のごく一部を保存+他機能（公園他） | | ケースB 部分保存／内部公開 | | ケースC 部分保存（規模縮小案）／内部公開 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|---|-------------|--|-------------|-------|-----------|-----|---|--------|--|-----|------------|-----|-------------|-------|-----------|-----|-----------|--------|---|-----|-------------|-----|-------------|-------|-----------|-----|-----------|
| <p>建築関連</p>  <p>広島赤十字・原爆病院メモリアルパーク: 被爆建物の3階の一部を移設</p>  <p>鉄骨材による補強</p>  <p>神戸の壁(北淡震災記念公園内) 昭和2年頃に建てられた神戸市内公設市場の延焼防火壁。震災後に移設</p>  <p>壁の裏側は鉄骨部材による補強がなされている(右)</p> | |  <p>広島市立袋町小学校: 3階建て校舎の1階部分を保存・利活用 切断し新築部分の1階として残した当時の階段(右)</p>  <p>2階床スラブを解体し、鉄骨梁を架け、折版屋根で覆っている</p>  <p>広島市立本川小学校: 被爆した地下1階地上3階建て校舎の一部を保存・利活用</p>  <p>地下は、鉄骨柱・鉄骨梁で1階床スラブを補強し、設備配管を設けている</p>  | |  <p>ガラス通路案</p>  <p>手すり通路案</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>外構関連</p>  <p>佐渡市・佐渡鉱山の遺跡群: 公園整備の事例 http://www.engineer-architect.jp/specialissue/member/崎谷-浩一郎/1113/</p>   <p>神戸震災メモリアルパーク 左: 屋外展示(パネル+神戸港模型+映像)</p>  <p>右: 被災した岸壁の部分保存と観覧通路</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費(円) | <table border="1"> <tr><td>解体費</td><td>126,310,000</td></tr> <tr><td>整備費</td><td>165,341,000</td></tr> <tr><td>維持管理費</td><td>2,482,000</td></tr> <tr><td>運営費</td><td>—</td></tr> </table> | 解体費 | 126,310,000 | 整備費 | 165,341,000 | 維持管理費 | 2,482,000 | 運営費 | — | 事業費(円) | <table border="1"> <tr><td>解体費</td><td>91,477,000</td></tr> <tr><td>整備費</td><td>614,691,000</td></tr> <tr><td>維持管理費</td><td>8,708,000</td></tr> <tr><td>運営費</td><td>6,100,000</td></tr> </table> | 解体費 | 91,477,000 | 整備費 | 614,691,000 | 維持管理費 | 8,708,000 | 運営費 | 6,100,000 | 事業費(円) | <table border="1"> <tr><td>解体費</td><td>107,060,000</td></tr> <tr><td>整備費</td><td>361,149,000</td></tr> <tr><td>維持管理費</td><td>4,293,000</td></tr> <tr><td>運営費</td><td>6,100,000</td></tr> </table> | 解体費 | 107,060,000 | 整備費 | 361,149,000 | 維持管理費 | 4,293,000 | 運営費 | 6,100,000 |
| 解体費 | 126,310,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 整備費 | 165,341,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持管理費 | 2,482,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 運営費 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 解体費 | 91,477,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 整備費 | 614,691,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持管理費 | 8,708,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 運営費 | 6,100,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 解体費 | 107,060,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 整備費 | 361,149,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持管理費 | 4,293,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 運営費 | 6,100,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

旧石巻市立大川小学校校舎における伝承パターンの考え方

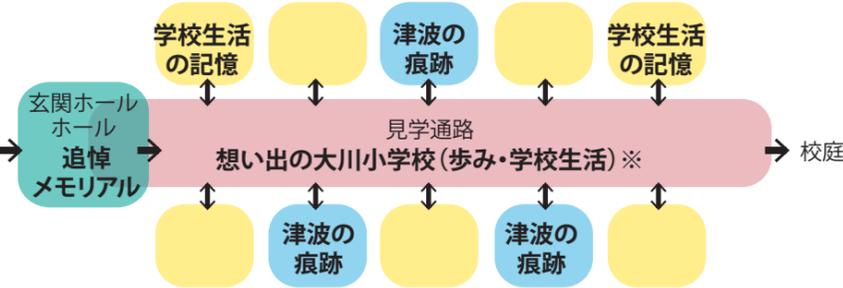
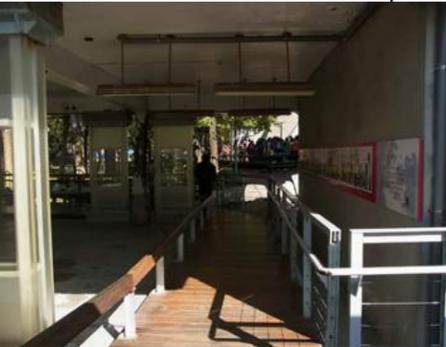
| | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|---|--|-------------|-----------------------------------|-------------|---|-------------|-------------------------------------|--|-----------------------------------|--|
| 震災伝承と復興まちづくり | | 震災伝承の目的：①震災の傷跡（津波）②震災の記憶（津波）③震災の教訓（避難）④復旧・復興の取り組み（復旧・復興活動） | | | | | | | | | | |
| | | 復興まちづくり上の役割：①鎮魂 | | | | | | | | | | |
| 校舎の保存方法 | | 解体 | 部分保存 | | | | 全部保存 | | | | | |
| | | 校舎全てを解体  | 校舎を部分的に保存  | | | | 校舎の全てを保存  | | | | | |
| 校舎公開活用の有無 | | — | 公開活用あり | | 公開活用なし | | 一部公開活用あり | | 公開活用あり | | 公開活用なし | |
| 震災の記憶の伝承 | ①震災の傷跡（津波） ②震災の記憶（津波） ③震災の教訓（避難）④ 復旧・復興の取り組み （復旧・復興活動） | ○展示（AR・写真・説明パネル等） | ○部分保存する校舎の公開活用 ○展示（AR・写真・説明パネル等） | | ○部分保存する校舎の外観 ○展示（AR・写真・説明パネル等） | | ○部分保存する校舎の公開活用 ○展示（AR・写真・説明パネル等） | | ○部分保存する校舎の公開活用 ○展示（AR・写真・説明パネル等） | | ○部分保存する校舎の外観 ○展示（AR・写真・説明パネル等） | |
| 復興まちづくり上の役割 | ①鎮魂 | ○公園整備 | ○公園整備 | | ○公園整備 | | ○公園整備 | | ○公園整備 | | ○公園整備 | |
| 建物構造調査・診断による耐震性能 | | — | 耐震補強は不要である。 | | | | 耐震補強は不要である。 | | | | | |
| 評価項目 | 地区住民 | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>市民アンケート</p> <p>①伝承 ・震災伝承の必要性に対する意識は高い。 ・「震災の記憶」、「震災の教訓」、「震災の傷跡」が後世に伝えるべきことと考えられている。</p> <p>②保存・解体 ・「解体する」が最も多いものの「一部保存する」と「全部保存する」を合わせると約6割の市民が『その建物（全部または一部）を保存する』と考えていると理解される。</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>大川地区住民アンケート</p> <p>①伝承 ・震災伝承の必要性に対する意識は高い。 ・「震災の記憶」、「震災の教訓」、「震災の傷跡」が後世に伝えるべきことと考えられている。</p> <p>②保存・解体 ・「解体する」が最も多いが、「全部保存する」と「一部保存する」を合わせると約5割弱の住民が『その建物（全部または一部）を保存する』と考えていると理解される。</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>意見交換会</p> <p>①ほぼ全員が校舎を保存すべきとの立場での意見 ・遺すことによって未来の命が助かると言える。</p> <p>②釜谷住民との話し合いの機会や決定に十分な時間をかけることの必要性 ・遺す場合でも釜谷の住民と話し合いをやってほしい。 ・壊してから遺しておくべきだったとかの間違いをしないよう慎重に検討してほしい。</p> <p>③専門家の知見や子供たちの意見を取り入れるべき ・この先長く生きていく子供たちの想いを汲み取って考えなければならない。</p> </div> </div> | | | | | | | | | | |
| | 市民 | | | | | | | | | | | |
| | 未来 （震災伝承の力） | | | | | | | | | | | |
| | 概算事業費 （単位：円） | 解体費 | 126,030,000 | 66,714,000 | 66,714,000 | 13,290,000 | 13,290,000 | 13,290,000 | | | | |
| | | 建物整備費 | — | 348,564,000 | 85,680,000 | 354,200,000 | 596,900,000 | 153,000,000 | | | | |
| | 公園整備費 | 94,410,000 | 57,564,000 | 57,564,000 | 57,564,000 | 57,564,000 | 57,564,000 | | | | | |
| | 維持管理費 | 1,573,000 | 10,106,000 | 6,559,000 | 14,808,000 | 17,293,000 | 10,959,000 | | | | | |
| | 運営費 | — | 6,100,000 | — | 6,100,000 | 6,100,000 | — | | | | | |

旧石巻市立大川小学校校舎におけるケーススタディ

1. 「全部保存」パターンを軸とした公開の有無や程度によるケーススタディ

| ケースA 外部から公開+公園化 | ケースB 内部(1F)を一部公開+公園化 | ケースC 内部(1F・2F)を公開+公園化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|----------------------|--|----------|---------|------|---|---|--------|-------|--|--|--------|-------|--|--|--------|-------|--|--|--------|---------|--|--|----------|--------|--|--|----------|----------|---|---|--|--|--|----------|---------|---------|--------|---|---|--|------|--|--|----------|--------|--|--|----------|---------|--|--|----------|-------|--|--|--------|-------|--|--|--------|-------|--|--|--------|----------|---|---|--|--|--|----------|---------|---------|--------|--|---|--|------|---|---|----------|---------|--|---|------|--------|--|--|----------|---------|--|--|----------|-------|--|--|--------|-------|--|--|--------|-------|--|--|--------|---------|--|---|------|-------|--|--|----------|----------|---|---|--|
| <p style="text-align: right;">●付帯施設の設置 ・駐車場 ・トイレ・水場</p>  <p style="text-align: center;">外部から見学</p> <p>公開箇所と内容、動線 内部から見学 外部から見学</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>追悼・メモリアル</th> <th>学校生活の記憶</th> <th>津波被害の実相</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①ホール</td><td>○</td><td>○</td><td>○壁面の浸水</td></tr> <tr><td>②1F外壁</td><td></td><td></td><td>○損壊した壁</td></tr> <tr><td>③1F外壁</td><td></td><td></td><td>○損壊した壁</td></tr> <tr><td>④渡り廊下</td><td></td><td></td><td>○損壊した柱</td></tr> <tr><td>⑤1F特別教室</td><td></td><td></td><td>○持ち上がった床</td></tr> <tr><td>⑥1F応接室</td><td></td><td></td><td>○持ち上がった床</td></tr> <tr><td>⑦校庭(公園化)</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr> </tbody> </table> | | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | ①ホール | ○ | ○ | ○壁面の浸水 | ②1F外壁 | | | ○損壊した壁 | ③1F外壁 | | | ○損壊した壁 | ④渡り廊下 | | | ○損壊した柱 | ⑤1F特別教室 | | | ○持ち上がった床 | ⑥1F応接室 | | | ○持ち上がった床 | ⑦校庭(公園化) | ○ | ○ | | <p style="text-align: right;">●付帯施設の設置 ・駐車場 ・トイレ・水場</p>  <p style="text-align: center;">内部から見学</p> <p>公開箇所と内容、動線 内部から見学 外部から見学</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>追悼・メモリアル</th> <th>学校生活の記憶</th> <th>津波被害の実相</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①玄関ホール</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>②ホール</td><td></td><td></td><td>○壁面の浸水の痕</td></tr> <tr><td>③1F応接室</td><td></td><td></td><td>○持ち上がった床</td></tr> <tr><td>④1F特別教室</td><td></td><td></td><td>○持ち上がった床</td></tr> <tr><td>⑤1F外壁</td><td></td><td></td><td>○損壊した壁</td></tr> <tr><td>⑥1F外壁</td><td></td><td></td><td>○損壊した壁</td></tr> <tr><td>⑦渡り廊下</td><td></td><td></td><td>○損壊した柱</td></tr> <tr><td>⑧校庭(公園化)</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr> </tbody> </table> | | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | ①玄関ホール | ○ | ○ | | ②ホール | | | ○壁面の浸水の痕 | ③1F応接室 | | | ○持ち上がった床 | ④1F特別教室 | | | ○持ち上がった床 | ⑤1F外壁 | | | ○損壊した壁 | ⑥1F外壁 | | | ○損壊した壁 | ⑦渡り廊下 | | | ○損壊した柱 | ⑧校庭(公園化) | ○ | ○ | | <p style="text-align: right;">●付帯施設の設置 ・駐車場 ・トイレ・水場</p>  <p style="text-align: center;">内部から見学</p> <p>公開箇所と内容、動線 内部から見学 外部から見学</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>追悼・メモリアル</th> <th>学校生活の記憶</th> <th>津波被害の実相</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①玄関ホール</td><td></td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>②ホール</td><td>○</td><td>○</td><td>○壁面の浸水の痕</td></tr> <tr><td>③1F見学通路</td><td></td><td>○</td><td>○各教室</td></tr> <tr><td>④1F応接室</td><td></td><td></td><td>○持ち上がった床</td></tr> <tr><td>⑤1F特別教室</td><td></td><td></td><td>○持ち上がった床</td></tr> <tr><td>⑥1F外壁</td><td></td><td></td><td>○損壊した壁</td></tr> <tr><td>⑦1F外壁</td><td></td><td></td><td>○損壊した壁</td></tr> <tr><td>⑧渡り廊下</td><td></td><td></td><td>○損壊した柱</td></tr> <tr><td>⑨2F見学通路</td><td></td><td>○</td><td>○各教室</td></tr> <tr><td>⑩普通教室</td><td></td><td></td><td>○持ち上がった床</td></tr> <tr><td>⑪校庭(公園化)</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr> </tbody> </table> | | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | ①玄関ホール | | ○ | | ②ホール | ○ | ○ | ○壁面の浸水の痕 | ③1F見学通路 | | ○ | ○各教室 | ④1F応接室 | | | ○持ち上がった床 | ⑤1F特別教室 | | | ○持ち上がった床 | ⑥1F外壁 | | | ○損壊した壁 | ⑦1F外壁 | | | ○損壊した壁 | ⑧渡り廊下 | | | ○損壊した柱 | ⑨2F見学通路 | | ○ | ○各教室 | ⑩普通教室 | | | ○持ち上がった床 | ⑪校庭(公園化) | ○ | ○ | |
| | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①ホール | ○ | ○ | ○壁面の浸水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②1F外壁 | | | ○損壊した壁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③1F外壁 | | | ○損壊した壁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④渡り廊下 | | | ○損壊した柱 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤1F特別教室 | | | ○持ち上がった床 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥1F応接室 | | | ○持ち上がった床 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦校庭(公園化) | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①玄関ホール | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②ホール | | | ○壁面の浸水の痕 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③1F応接室 | | | ○持ち上がった床 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④1F特別教室 | | | ○持ち上がった床 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤1F外壁 | | | ○損壊した壁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥1F外壁 | | | ○損壊した壁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦渡り廊下 | | | ○損壊した柱 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧校庭(公園化) | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 追悼・メモリアル | 学校生活の記憶 | 津波被害の実相 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①玄関ホール | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②ホール | ○ | ○ | ○壁面の浸水の痕 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③1F見学通路 | | ○ | ○各教室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④1F応接室 | | | ○持ち上がった床 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤1F特別教室 | | | ○持ち上がった床 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥1F外壁 | | | ○損壊した壁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦1F外壁 | | | ○損壊した壁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧渡り廊下 | | | ○損壊した柱 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨2F見学通路 | | ○ | ○各教室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩普通教室 | | | ○持ち上がった床 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑪校庭(公園化) | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>・観覧の視点が「津波被害の実相」に集中する傾向あり。 ・公開箇所が断片的であるため、観覧上のストーリーが展開しにくい。</p> | | <p>・見学通路部を設置し内部からの観覧を可能にすることで、情報展示、各教室の観覧が可能になり、ストーリーが展開しやすい。 ※別紙参照 ・観覧の視点が「津波被害の実相」に加えて「学校生活の記憶」→「追悼・メモリアル」へと向かう可能性が高い。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

2. 各ケースの展開イメージ

| ケースA 外部から公開+公園化 | ケースB 内部(1F)を一部公開+公園化 | ケースC 内部(1F・2F)を公開+公園化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|---|------------|--|-----|-------------|--|-------|------------|--|-----|---|---|--------|-----|------------|--|-----|-------------|--|-------|------------|--|-----|-----------|---|--------|-----|------------|--|-----|-------------|--|-------|------------|--|-----|-----------|
| <p>見学者の視点</p>  <p>玄関ホール</p>  <p>低学年棟を臨む</p>  <p>損壊した外壁</p>  <p>渡り廊下方面を臨む</p> |  <p>押し上げられた床</p>  <p>左)1階天井部</p>  <p>右)2階床面</p>  <p>渡り廊下の損壊した柱</p> |  <p>2F教室の様子</p> <p>見学通路における情報展示と展開のストーリー(例)</p>  <p>※現時点で内部公開する場合のテーマ。 将来的には、地震発生から津波の来襲、被災状況の情報展示を追加することも考えられる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>参考資料</p>  <p>ウィーン:「記憶の傷」 弾痕痕とガラスパネルの表示</p>  <p>沖縄・浦添市 浦添ようどれの屋外サイン・パネル</p>  |  <p>台湾・921地震教育園區の震災遺構の見学通路 校舎の外周を通るほか、教室を貫入するように設けられている</p>  |  <p>ベルリン・テロのトポグラフィー http://4travel.jp/travelogue/10744497 通路部のガラス面に情報を掲載</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>解体費</td> <td>13,290,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備費</td> <td>210,564,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>維持管理費</td> <td>10,959,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>運営費</td> <td>—</td> </tr> </table> | 事業費(円) | 解体費 | 13,290,000 | | 整備費 | 210,564,000 | | 維持管理費 | 10,959,000 | | 運営費 | — | <table border="1"> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>解体費</td> <td>13,290,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備費</td> <td>411,764,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>維持管理費</td> <td>14,808,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>運営費</td> <td>6,100,000</td> </tr> </table> | 事業費(円) | 解体費 | 13,290,000 | | 整備費 | 411,764,000 | | 維持管理費 | 14,808,000 | | 運営費 | 6,100,000 | <table border="1"> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>解体費</td> <td>13,290,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備費</td> <td>654,464,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>維持管理費</td> <td>17,293,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>運営費</td> <td>6,100,000</td> </tr> </table> | 事業費(円) | 解体費 | 13,290,000 | | 整備費 | 654,464,000 | | 維持管理費 | 17,293,000 | | 運営費 | 6,100,000 |
| 事業費(円) | 解体費 | 13,290,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 整備費 | 210,564,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持管理費 | 10,959,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 運営費 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費(円) | 解体費 | 13,290,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 整備費 | 411,764,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持管理費 | 14,808,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 運営費 | 6,100,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費(円) | 解体費 | 13,290,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 整備費 | 654,464,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持管理費 | 17,293,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 運営費 | 6,100,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |